

# Bibliophiles

## ビブリアファイルズ No.2(2025年度)

新着図書案内・お知らせ 西宮東高校図書館

(ここで紹介するのは新しい本の一部です。)

え?「本の虫」って  
いう意味ですけど。



### 『世界秩序が変わるとき 新自由主義 からのゲームチェンジ』 齋藤ジン

日本の将来に悲観的な見方をする人が増えています。確かに日本経済の成長率は伸び悩んでいますし、給料もなかなか上がりません。しかし、この本の著者である投資コンサルタントによれば、まさに今こそが日本は「数十年に一度」の経済成長のチャンスを迎えているのだそうです。これは決して「大ぼら」なのではなく、経済と政治に関する緻密な分析の上でそう主張していることは、本書を読めば分かるはずで、日本の将来に不安を感じている人は、ぜひこの本を手にとってみて下さい。

### 『「アンパンマン」の作者・やなせた かしの評伝』 梯久美子

アンパンマンは、子どもたちの人気キャラクターで不動の1位で、テレビアニメは1988年開始で今も続いていますね。この本は、そんなアンパンマンの生みの親・やなせたかしの本格的な評伝です。著者の梯久美子は、サンリオ社の雑誌『詩とメルヘン』でやなせたかしが編集長をしていた時代に、編集員として働き、彼から教えを受けていました。そんな彼女が、やなせたかしの実像に鋭く迫ったノンフィクションです。

### 『極楽に至る忌門』 芦花公園

舞台は四国の山奥にある閉鎖的な村。そこには、昔から大切に祀られている石仏があった。東京からこの村に帰省した友人に付き添う隼人は、バスの中から村の異様な空気を感じていたが、友人の祖母が「仏を近づけた」という言葉を口にすると、突然友人は挙動不審になって・・・  
本書は角川ホラー文庫の30周年記念書き下ろし作品で、漫画にもなりました。全体が「領き仏」「泣き仏」「笑い仏」「外れ仏」という独立した4つの短編から成りますが、内容が連続した一つのお話でもあります。

### 『科学的根拠(エビデンス)で子育て 教育経済学の最前線』中室牧子

教育にはお金がかかります。学校に行くだけでもお金は必要ですが、塾や習い事などをすると、さらにお金は要りますよね。でも、そんな教育にかけたお金は本当に本人の役に立っているのでしょうか?本書は、『学力』の経済学』という37万部超えのベストセラーを出した著者が9年ぶりに世に問う新作です。今回は、「非認知能力」(学力テストや知能検査では測れない力)など、いわゆる学力以外の教育効果にも焦点を当てています。

### 『瀬戸内国際芸術祭 2025 公式ガイドブック』

3年に1度の美術の祭典が、また瀬戸内海の島々に帰ってきました。美術というと美術館で鑑賞するもの、と思っている人も多いでしょうが、違います。この芸術祭では、瀬戸内の島々の海岸やら街頭やらといった、それこそ「そこらじゅうに」作品が展示されるのです。春と夏、秋の3回にわたって開催されますが、特に夏の瀬戸内海は海水浴も楽しめますので、旅行の目的地としてもお薦めです!

### 『17歳のときに知りたかった受験のこと、 人生のこと。』 びーやま

人気受験系YouTubeチャンネル『wakatte.TV』。そのツッコミ担当のびーやまが初めて出版した受験関連本ということで、今人気の本です。びーやまは高校時代は偏差値37で、1年間の浪人を経て早稲田大学に入学。しかし、その後も大学時代に起業して自主退学したり復学したりなど、紆余曲折を経て大学受験のすばらしさに気づいたそうです。特に『受験の隠れた必須科目「メンタル」を制する』の章などがおすすめです。



西宮東高校図書館  
公式キャラクター  
「東子ちゃん」

### 『亡霊の鳥』 阿部智里

昨年NHKのアニメ「鳥は主を選ばない」として放送された、和風ファンタジー小説「八咫鳥(やたがらす)シリーズ」の最新作です。シリーズ第13作目にあたりますが、作者の阿部氏によれば、次回作の第14作で八咫鳥シリーズは完結すること。感動の最終作(?)に向けて読んでみませんか。

### 『地図で学ぶ 世界史「再入門」』 伊藤敏

ヨーロッパの地図を思い浮かべて下さい。フランスの右側、つまり東の方角にはどんな国がありますか?ベルギー、オランダ、ドイツ、スイス・・・などが浮かびましたね。では、12世紀の「フランス王国」の東側にはどんな国がありましたか?じつはそこには「神聖ローマ帝国」という大きな国があったのです・・・勤務する予備校で「地図の鬼神」と呼ばれている著者。彼が黒板に描きだす正確無比な地図に魅了される受講生も多いとか。

### 『COSMOS』 田村隆平

舞台は、異星人が姿を隠しながら生きているこの地球。そんな異星人のみを客にしている保険会社「COSMOS」があり、凶悪事件、盗難、死亡などに関する保険を取り扱っていました。さて、イケメンの高校生・水森楓には「人の嘘が臭いで見抜ける」という特殊能力があり、その力を買われてCOSMOSの調査員である女子高生・穂村燐からスカウトされるのですが・・・話題のSFヒューマンドラマの漫画です。

### 今号のひとこと

L'homme est condamné à être libre.

人間は、「自由である」という名の刑罰を受けている。※

ジャン＝ポール・サルトル(1905-1980)

子どもから大人に成長していくこと。それは徐々に「自由」の度合いが増していくことです。幼児の頃は親が食べさせてくれたものだけを食べて、親が与えてくれた服を着て、親が見るテレビを見ていました。少しずつ大人になるに従って、それらを自分自身で選ぶ「自由」が増えていきます。しかし、「自由」はつねに「責任」とセットなのです。大人になれば、どんな行動をしようが自由ですが、その結果については良かろうが悪かろうが全て自分自身が責任を取らなくてははいけないのですね。

※『実存主義とは何か』より。